BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

SESSION 2008

JAPONAIS

Langue vivante 1

Série L : 3 heures – coefficient 4

Répartition des points	
Compréhension et expression	14 points
Traduction	6 points

Séries ES et S : 3 heures – coefficient 3

Répartition des points	
Compréhension	10 points
Expression	10 points

Le candidat choisira le questionnaire correspondant à sa série.

L'usage de la calculatrice et du dictionnaire est interdit.

*Avant de composer, le candidat s'assurera que le sujet comporte bien
5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.*

ちやせき
茶席によばれたことがありますか

みなさんのなかには茶道¹などは、老人や女のやるものだからつまらないと言われる方もおられるだろう。しかしそんな皆さんが、お茶について少し「通ぶり」を発揮²して、お茶をやっている女の子に次の質問をされたら、どうだろう。

「茶道はわびとか、さび³とか言っているが、びっくりするような値段の茶器を使
5 ってみたり、高価な花瓶や釜⁴に執着⁵している茶人が多い。これは矛盾⁶してはい
ないだろうか。」

この質問に —— 私は保証^{ほししょう}しておくが —— 茶を習っている女の子の90パーセントは答えられないだろう。

そしてまた、茶を趣味とする人たちに同じ質問をすると、たいいてい答えにもなら
10 ない答えをするのが普通^{ふつう}である。……

だから私にはそんな無理^{むり}な答えをしてもらうよりは、ただ「茶をまぜていると楽しく、気分が落ちつくからやっているのです」という簡単^{かんたん}な答えのほうがはるかに
理解^{りかい}しやすい。茶道をあまりわびさびで説明しようとする、かえって嫌味^{いやみ}⁷になる。
嫌味になるだけではなく、今の茶道の持っている内部矛盾^{むじゆん ぎやく}を逆に表してしまうから
15 だ。

実はこうした理屈^{りくつ}っぽい話をしたのは、ある日、ある外人の家に食事によばれて、
同席^{せき}の日本人女性が「茶道とはわび、さびという日本独特^{どくとく}の世界を求め^{もと}る宗教^{しゅうきょう}的な
道です」とえらそうなことを言ったため、外人から次々と矛盾^{むじゆん}をつかれて⁸困っていた
のを見たからである。

¹ 茶道 : art de la cérémonie du thé

² 「通ぶり」を發揮する : montrer ses connaissances dans ce domaine

³ 「わび」「さび」 : “sobriété” et “calme mélancolique”

⁴ 釜 : bouilloire

⁵ 執着している : être attaché à

⁶ 矛盾 : paradoxe, contradiction

⁷ 嫌味 : ironie, sarcasme

⁸ つく : toucher, atteindre

20 外人の質問はなかなかいいところをついていて、
 「それならば、なぜ茶席しゅつせきに日本の女の人はすばらしいキモノで出席するのですか。あれはシンプルなわびやさびとは違うちがものでしょう」

とか、

「宗教的なものなら、茶室から外に出ても日常生活にちじょうには茶の礼儀れいぎや美しさは一向に出していませんね。だからあれは宗教や道ではありませんよ」

と痛いところをつき、日本女性はほとんど困っていたからである。

茶の門外漢⁹である私はその時、黙だまってはいたが、心中はこう考えていた。

お茶であれ、お花であれ、あれは世のなかが乱れ¹⁰に乱れていた時代に生まれ、発展はっした。戦いくさが続く室町時代¹¹から戦国時代¹²に茶道も花道もできたのである。明日の命いのちもわからない時に生まれた芸術げいじゆつだから、そこには切迫感¹³がある。……

飲むものにとってはこの世で最後に飲む茶である。飲ませるほうにとっても最後の別れの茶である。茶の味には文字通り「一期一会いちごいちえ」という切迫感せつぱくがあっただろう。

遠藤周作『眠れぬ夜に読む本』による

⁹ 門外漢 : profane, qui n'est pas connaisseur

¹⁰ 乱れる : être troublé

¹¹ 室町時代 : Epoque Muromachi (1336-1573)

¹² 戦国時代 : Epoque des guerres entre provinces (1467-1573)

¹³ 切迫感 : sentiment d'urgence

Compréhension et expression

1. 茶道をしているたいていの人はどの質問に答えられませんか。本文から抜き出して書いてください。
2. 「答えにもならない答え」(9, 10 行目) はどのような答えだと思いますか。
3. 筆者はどのような答えのほうがいいと思っていますか。
4. 「今の茶道」(14 行目) の矛盾とは何ですか。
5. 筆者はなぜ日本人女性の言ったことが「えらそう」(18 行目) だと思いましたか。
6. 筆者はお茶を習っている女の子のことをどうしていますか。
7. 茶道はいつ生まれましたか。
8. 茶道が生まれたのはどのような時代でしたか。
9. 「一期一会」とはどういう意味だと思いますか。
10. 昔の日本人はシンプルな生活が気に入っていたようですが、現在の日本人はどうでしょうか。400 字ぐらいで答えてください。

Traduction

本文を 27 行目「茶の門外漢」から 33 行目「切迫感があったらう」までフランス語に訳してください。

Compréhension et traduction

1. 茶道をしているたいていの人ほどの質問に答えられませんか。本文から抜き出して書いてください。
2. 「答えにもならない答え」(9, 10 行目) はどのような答えだと思いますか。
3. 筆者はどのような答えのほうがいいと思っていますか。
4. 「今の茶道」(14 行目) の矛盾とは何ですか。
5. 筆者はなぜ日本人女性の言ったことが「えらそう」(18 行目) だと思いましたか。
6. 茶道はいつ生まれましたか。
7. 茶道が生まれたのはどのような時代でしたか。
8. 本文を 27 行目「茶の門外漢」から 30 行目「そこには切迫感がある。」までフランス語に訳してください。

Expression

次の課題の中から自分の好きな課題を一つ選んで 400 字で答えて下さい。

1. あなたにとって大事な「出会い」というのはありましたか。その出会いや出会った人について話して下さい。
2. 昔の日本人はシンプルな生活が気に入っていたようですが、現在の日本人はどうでしょうか。